

支部だより

2015.3.14 随時刊 東京支部事務局

2015 年度支部総会が過日(2015.2.28)に開かれ、昨年度の事業報告、決算、今年度の事業計画、予算が承認されました。皆様にお配りした議案書と大幅な変更点はありませんでした。

ことに会計担当役員、鈴木暎夫の口頭による補足でこのところ経常費では赤字気味であるとの指摘が強調されました。「の件の解決策は新会員を仲間に誘いましょう」との呼びかけで出席者一同「そうだ」となりました。

「会員各位からの提案事項」では創立当初から東京支部のあれこれに気配りを頂いています、戸張真氏から貴重な提案を頂きました。概略を箇条書き的に記します。

- ① 会計担当の報告でもここ数年、財政が赤字気味とのこと。会員増加の基礎になるキャンペーンが必要ではないでしょうか。
- ② 会の活性化には他支部からも学べるように、他支部との共同企画で連携を深める方途も考えてみたらどうでしょうか。
- ③ 会則が出来て随分すぎます。現状に合った改定も必要なのではないのでしょうか。
- ④ 定例会の講師の依頼については、現在も「慣例的」な進め方もあるようですが、内規的に共通理解を図っていく必要もあるのかも・・・と思います。

趣旨としてこのようなご指摘を頂きました。役員会としては、今後の基本方針、具体策案を考えていく必要があると考えています。

念のため・・・以降の定例会の日程を纏めておきます。

◎2015年3月14日(土) ◎6月13日(土)

◎ 9月12日(土) ◎12月12日(土)

ご予約の中にご記憶頂ければ幸いです。

◆作品展開催期間 11月20日(金)～26日(木)

総会当日の会員数	27名	(休会者)	1名
出席者	13名	委任状	9名

[知^し得^{とく}] point

総会終了後後援がありました。演題は「現在のプリント～未来のプリント」講師は堀内カラー主幹 石橋泰弘氏「写真アートとは・・・」の言葉から始まり、撮る行為→作品として仕上げる行為→10人10色→感性の芸術。

表現の方法にも新しい時代がやってくる。そのひとつに「フレスコジグレイ」と言われるプリントがある。絵画の手法をプリントに応用したものだそうだ。実際に見本作品を手にして感動を覚えた方も。

(詳しくは堀内カラー・石橋氏 tel 03-3383-3358)

◇質問に答えて・・・

ポジフィルムの管理について質問がありました。

- 「ビネガーシンドローム」と呼ばれるフィルム病がある。
- ①フィルムは変形する
 - ②有毒のガスが出る
 - ③フィルムはストレスに弱い。

◇どうすればいい・・・

- ① 重ねて重さをかけない
 - ② ホルダーに入れても密着させない(ホルダーの素材がガスを出す場合もある)
- 「フィルムも呼吸しています。窒息させてはいけません」石橋氏の最後の言葉でした。(文責 Y)

支部だよりは ^{ほこてん}「歩天行」

かつて東京支部では「支部だより」を発行していました。「〇〇に撮影に行ったよ。▲▲に注意です」「□□に行くけど、どうですか」「◆◆さんが××展に入賞したよ」歩行者天国は危険物は通りません。

ゆったり、のんびり仲間の優しさを紡ぎませんか。それには皆様の楽しい情報がエネルギーです。随時刊ですが事務局 Y+O で頑張ります。絶大なる応援をオネガイ イタシマス。(今回は総会特集)